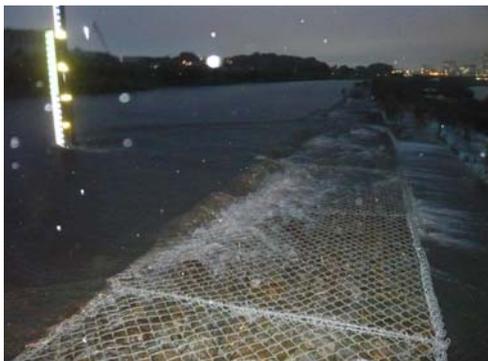


新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所
新横浜出張所発行
電話 045-476-5003
2011年09月12日【第18号】

8/26ゲリラ豪雨で鶴見川多目的遊水地に洪水が流入



越流堤の流入状況写真

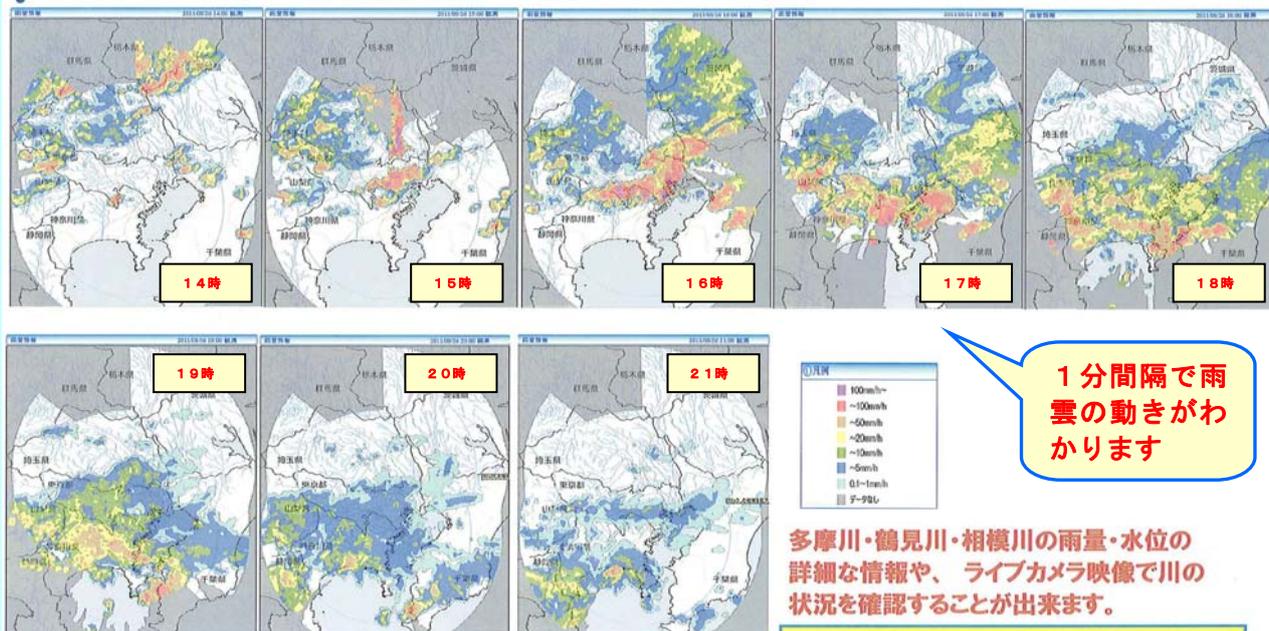
8月26日の14時頃から降り始めた雨は、鶴見川流域内に記録的な短時間豪雨をもたらしました。

流域の上流では、15時までの1時間に長津田で61mmを観測し、その後雨雲が南下し、中流域の都田および綱島で48mm、早淵川流域の荏田で59mm、矢上川流域の野川で77mmの時間雨量を観測しました。野川、長津田では、これまでの最大の時間雨量を記録しました。

この雨の影響で、鶴見川が増水し18時10分に越流堤から遊水地に流入を開始し、20時20分まで流入していました。

詳しい出水状況は、京浜河川事務所のホームページをご覧ください。『平成23年8月26日前線に伴う降雨による出水概要』（下記にXバンドレーダによる雨量情報を紹介）

Xバンドレーダによる雨量情報（H23.8.26局所的豪雨の様子）



雨の強い所がわかりやすいね

【ケーホンモバイル】
<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m>



遊水地管理センター脇の鉄塔には、従来の広域レーダに比べ、より早く、より詳細に観測できる Xバンド MP レーダが設置され、昨年7月から雨量観測の試験運用を開始していますので、国土交通省のホームページをご覧ください。Xバンド MP レーダの URL は、次のとおりです。

<http://www.river.go.jp/xbandradar/>

鶴見川多目的遊水地内の土壌改良事業の工事説明会を9/9・11に行いました



鶴見川多目的遊水地のうち鶴見川および鳥山川合流部付近には、遊水地の排水門建設工事および横浜市橋梁工事において確認された、ポリ塩化ビフェニル等の有害物質(以下、「PCB等」という。)および異物(木材、プラスチック、がれき類等)が混在している土砂(以下、「異物混入土」という。)が、一時保管されています。

「鶴見川多目的遊水地土壌無害化処理事業」は、鶴見川多目的遊水地の遊水地機能を確保することを目的に、これら異物混入土のうち、**PCB等の濃度が比較的高いものについて、「土壌無害化処理」を行い、鶴見川多目的遊水地の環境改善を行うもの**です。

平成21年2月に工事が発注され、環境アセス等の手続きも終わり工事が始まりますが、沿川自治会を対象に9月9日(金)夕方と9月11日(日)午後に分けて、工事の説明会を行いました。

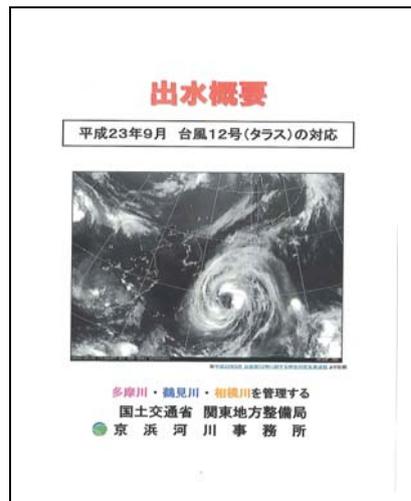
左上：説明会の様子 左横：対象事業実施区域

台風12号で相模川上流に1,001mmの大雨 鶴見川は、影響を免れました

8月25日9時にマリアナ諸島付近で台風第12号が発生し、発達しながら日本の南を北に進みました。30日には小笠原近海で、大型で強い台風となって、日本の南海上をゆっくりした速度で北西に進み、次第に進路を北に変えながら、9月3日10時前に高知県東部に上陸しました。同日18時頃には岡山県南部に再上陸し、中国地方を北上し4日朝に日本海に抜けました。この台風に向かって南から湿った空気が流れ続けたため、相模川上流の山梨県都留市で1001mm、多摩川上流の東京都奥多摩町で449mmをはじめとする大雨になりました。

この影響で相模川、多摩川が増水し、相模川では氾濫注意水位を超えました。京浜河川事務所のホームページで、出水概要をご覧ください。多摩川、鶴見川、相模川で増水時にどんな取り組みを行っているのか詳しくまとめています。

(右の出水概要が表紙の部分です)



あ と が き

8月19日26日と鶴見川流域では、ゲリラ豪雨がありました。その都度、『流域の雨量はどうなっているのか?』『河川の水位は何処まで上がっているのか?』と気にしながら、仕事を行っています。

9月10月は、まだ台風シーズンです。鶴見川などの河川を利用される方は、台風やゲリラ豪雨等に注意してください。

港北区樽町で、港北土木事務所で進めていた自転車駐車場の整備は、当初予定より数ヶ月延びるようです。(この紙面5月号で紹介していました)

河川内や河川沿線で行っている工事等について次号以降で紹介していきますので、よろしくお願ひします。

『新横浜出張所だより』編集長(上林喜美夫)

鶴見川流域センターに年間約24,000人が

JR小机駅の近くにある、地域防災施設『鶴見川流域センター』は、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。

夏休み期間中には、多くの皆さまが来館して下さいました。7月24日には、初の試みとして市民団体の皆さまの主催で「防災レンジャー大作戦」として体験型の防災教室を開催し大盛況でした。

このように、流域センターを流域の皆さまの施設として、様々な形で役立てて行きたいと思ひます。

そして、夏休み本番の8月には3,383人が来館され、4月以降の合計来館者は14,434人で、開館以来最高を記録しています。

【毎週火曜日が休館日です】

住所 横浜市港北区小机町2081

電話 045-475-1998